HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	日本中央アジア学会2021年度大会プログラム
Citation	日本中央アジア学会報, 18, 42-44
Issue Date	2022-07-31
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/91618
Type	other
File Information	JB18_005amprogram.pdf

Instructions for use

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

日本中央アジア学会2021年度大会プログラム

■概要

日程：2022年3月20日（日）～3月21日（月・祝）
場所：オンライン（会議アプリケーションZoom）

■プログラム

●3月20日（日）

13:30～13：40　開会挨拶

13:40～15：45　個人発表①　　司会：坂井弘紀（和光大学）

松元晶（北海道大学）
「1960年代カザフ映画に映されるナショナル・アイデンティティ――『テュベテイカをかぶった天使』を一例として――」

討論者：帯谷知可（京都大学）

加藤優弥（筑波大学）
「カザフスタン非核外交の展開―― 核不拡散規範の受容から構築まで ――」

討論者：湯浅剛（上智大学）

16:00～17:30　パネルセッション①
「中央アジア・オアシス研究の今後――堀直著『清代回疆社会経済史研究』の出版を記念して――」

趣旨説明・司会：小沼孝博（東北学院大学）

澤田稔（富山大学）
「堀直先生の経歴と業績」

小沼孝博（東北学院大学）
「『清代回疆社会経済史研究』の出版とその意義」

塩谷哲史（筑波大学）「論評①：水利と文書研究の観点から」

木村暁（東京外国語大学）「論評②：オアシス都市研究の観点から」

●3月21日（月・祝）

9:00～12:00　個人発表②　司会：梅村坦（東洋文庫）

星野愛花里（北海道大学）
「キルギスにおける農民組織の類型化と発展課題」

討論者：渡邊三津子（奈良女子大学）

入山美保（筑波大学）
「キルギス共和国の日本語学習者の留学経験と進路選択」

討論者：伊澤映子（桃山学院大学）

ローザ・トクトスノワ（東京大学）
「ポストソビエトキルギスの農村若年の高等教育への移行――追跡インタビュー調査を通じて――」

討論者：二瓶直樹（早稲田大学）

12:50～13:40　日本中央アジア学会総会

13:45～15:45　個人発表③　司会：磯貝真澄（千葉大学）

楊曦晨（筑波大学）
「1850年代清朝の対ロシア政策――伊犂通商条約締結の背景を中心に――」

討論者：中村朋美（日本学術振興会（京都大学））

志田夏美（京都大学）
「中央アジア絨毯コレクションの形成――帝政期およびソ連期の民族学的調査の比較――」

討論者：今堀恵美（東海大学）

16：00～17：30　パネルセッション②　公開
「マイノリティ研究の新地平――ユーラシア近現代史の多声的再構成に向けて――」

趣旨説明・司会：秋山徹（早稲田大学）

秋山徹（早稲田大学）
「マイノリティの歴史叙述――サルトカルマクの歴史書を翻訳して――」

植田暁（アジア経済研究所）
「ソ連初期の「ウズベク人」創出におけるマイノリティ集団」

田村うらら（金沢大学）
「マイノリティから汎テュルク主義のアクターへ――トルコにおけるユルックの現在――」

討論者：野田仁（東京外国語大学）

※共催
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所共同利用・共同研究課題「近代中央ユーラシアにおける歴史叙述と過去の参照」（研究代表者：野田仁（東京外国語大学））

科研費基盤研究（B）「牧畜社会におけるエスニシティとエコロジーの相関」（研究代表者：シンジルト（熊本大学）、課題番号 17H04538）

＊発表者、司会者、討論者の所属はいずれも発表時のものです。